

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 三苦駅前

作成日: 令和元年12月02日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共有と実践	グループホームが目指す理念を見やすい場所に掲示しているが、理念の唱和や理念についての話し合い、振り返りが充分ではないので、今後の検討課題としていく。	申し送り時やミーティング時に、理念の唱和を行ったり、会議の中で理念について話し合う機会を設け、理念の共有と実践に繋げ、理念に基づいた介護サービスに取り組んでいく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出支援	利用者の重度化や職員不足により、全員での外出が困難な状態である。個別での対応等、方法を工夫しながら、外出レクリエーションを企画し、利用者の気分転換を図っていく。	家族やボランティアの協力を得たり、職員配置を工夫する等して、散歩や買い物、外食ができる体制を整え、ホームでの生活がメリハリの効いた楽しいものになるよう工夫していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。